

サイバーセキュリティセミナー2026

サイバーセキュリティ月間※関連行事

参加費
無料

近年、サイバー攻撃は、国家を背景とした重要インフラ等の機能を停止させる目的のものや大企業だけでなくサプライチェーンである中小企業に対するものなど、高度な侵入・潜伏能力を備え、巧妙化し、サイバーインシデントのリスクは年々拡大傾向にあります。

本セミナーは、このような状況を踏まえ、最近のサイバー攻撃事案、能動的サイバー防御を含む今後の政府のサイバーセキュリティ政策の動向、重要インフラ事業者求められる取組や、サプライチェーン全体のセキュリティ対策の重要性について理解を深めることにより、地域におけるセキュリティ対策の強化や、セキュリティコミュニティの形成を推進することを目的として開催します。

※ サイバーセキュリティ月間：政府では、毎年2月1日から3月18日を「サイバーセキュリティ月間」と定め、産官学民が連携して、サイバーセキュリティに関する取組を集中的に行っています。

講演1

「能動的サイバー防御や政府の『サイバーセキュリティ戦略』を解説します」

内閣官房 国家サイバー統括室 内閣審議官 中溝 和孝 氏

令和7年5月に成立したサイバー対処能力強化法等や令和7年12月に決定された「サイバーセキュリティ戦略」を踏まえた今後の政策動向や、重要インフラ事業者が求められる取組等についてご講演いただきます。

講演2

「AI時代に考えるべきセキュリティ対策とは～最近のサイバー攻撃を事例に～」

大阪大学 D3センター 教授 猪俣 敦夫 氏

サイバーセキュリティ対策の最前線で活躍されている猪俣教授を迎え、最新のサイバーセキュリティの情勢や大阪急性期・総合医療センターへのランサム攻撃に係る調査委員長の経験等を踏まえ、AI時代に考えるべきセキュリティ対策等をご講演いただきます。

講演3

「業界ガイドラインを活用したサプライチェーン全体のセキュリティ強化」

マツダ株式会社 MDI & IT本部インフラシステム部システム基盤チーム 林 拓雅 氏

サプライチェーンを含めたサイバーセキュリティ対策の重要性とともに、実際に地場の部品メーカーを訪問して実施された、自動車業界のセキュリティガイドラインを活用したサプライチェーンのセキュリティ向上の取組についてご講演いただきます。

日時 2026年2月19日(木) 14:00～17:00

会場 リファレンス広島小町ビルkoma 901 (広島県広島市中区小町3-19)

お申し込み・お問い合わせ先

二次元コードまたは、
URLからアクセス下さい

<https://forms.office.com/r/4c83PbtXs5>

検索

総務省 中国総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

TEL 082-222-3471(受付時間 8:30～17:15)



主催:総務省中国総合通信局 共催:経済産業省中国経済産業局、中国地域サイバーセキュリティ連絡会
後援:中国地方商工会議所連合会